

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	滋賀県 高島市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	高島市文化遺産を活かした地域活性化事業実施計画	【計画の改善時期】 平成30年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>「第2次高島市総合計画」(2-2-4-①歴史・文化の情報発信と次世代への継承、4-1-4-①日本遺産や水辺の景観の継承と活用)および「高島市教育大綱」を踏まえ、地域の文化遺産を次世代へ継承するとともに地域活性化を推進するため次の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「記録」を読む会開催事業 ・シコブチ信仰に関する文化財の案内機能強化事業 ・シコブチ信仰に関する案内ガイド人材育成事業 ・高島音頭(針畑音頭)大会の開催 ・昔の漁業体験会の開催事業 ・六斎念仏踊りの普及啓発のためのワークショップ開催事業 ・ヴォーリズ通りの普及啓発事業 ・六斎念仏踊りの普及啓発のための発表会開催事業 ・朽木の知恵と技発見・復活事業 ・六斎念仏踊り継承事業 ・高島音頭継承事業 			
6 実施体制			
<p>高島市教育委員会が、本実施計画に係る全体の調整や、各補助事業に係る指導等を行う。また補助事業は次の団体が実施する。</p> <p>○高島市文化遺産活用実行委員会 構成団体(安曇川流域文化遺産活用推進協議会、マキノ資料保存実行委員会、朽木の知恵と技発見プロジェクト、ヴォーリズ今津郵便局の会、高島の盆踊り歌保存会)</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 30,633 千円	平成31年度申請額： 3,290 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)			
<p>日頃、あまり知られていない地域の文化遺産の価値を明らかにするとともに、継承者育成や普及事業を実施していくことで、地域の文化遺産の適切な保存と継承をはかることができる。具体的には六斎念踊りの必要人数である7人に近い数の継承者を育成することができるほか、継続的に地域の文化遺産を案内することのできる案内人を養成することができる。また、これらの成果により、文化遺産を観光資源として扱い、今後の整備活用を図ることができる。</p>			
10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
平成30年度から、地域の文化遺産の状況把握・調査等を行い、平成32年度に「高島市文化財保存活用地域計画」を策定する。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	高島市教育委員会事務局 教育総務部 文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	シコブチ信仰関係遺産などの見学者数			関連事業:		
目標値1:	【現状値】 平成 28 年度 30 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 50 人					
設定根拠1:	平成28年度までの見学者数と周辺観光地の状況から判断して、毎年度伸び率1.2倍と設定					
進捗状況1:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
35 人	人	人	人	人	人	
25%						
目標区分2:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分2:	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	高島の盆踊り歌保存会の会員数			関連事業:		
目標値2:	【現状値】 平成 28 年度 50 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 人					
設定根拠2:	各地域での保存会活動状況から予想される人数を設定					
進捗状況2:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
50 人	人	人	人	人	人	
0%						
目標区分3:	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分3:	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	古屋六斎念仏踊り保存会の会員数			関連事業:		
目標値3:	【現状値】 平成 28 年度 5 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 8 人					
設定根拠3:	平成28年度事業で誕生した継承者候補の状況から設定					
進捗状況3:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
5 人	人	人	人	人	人	
0%						

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	「記録」を読む会開催事業					実施団体：	マキノ資料保存実行委員会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	高島市マキノ町知内区に残る江戸時代～現在までの村の記録を、地域住民と専門家が一緒に読み進める会を定期的に開催する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	「記録」の内容を学んでことで地域に誇りを感じる住民の割合										
目標値：	平成 28 10 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 %										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
12 %	%	%	%	%	%						
10%											
事業②：	シコブチ信仰に関する文化財の案内機能強化事業					実施団体：	安曇川流域文化遺産活用推進協議会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	シコブチ神社や林業の産業遺構などに解説用看板を設置する。またシコブチ信仰の概要を紹介するための木製スタンド型案内掲示台の制作。シコブチ信仰の概要を紹介するパンフレットの制作。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	シコブチ神社や林業の産業遺構などの見学者数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 名 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 50 名										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
30 名	名	名	名	名	名						
60%											
事業③：	シコブチ信仰に関する案内ガイド人材育成事業					実施団体：	安曇川流域文化遺産活用推進協議会				
事業区分：	人材育成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	シコブチ神社や林業関係の産業遺構などの現地案内ガイド養成講座を開催する。										
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	ガイド養成講座を受講した人のうち、その後、シコブチ信仰に関するガイド(案内)を行った人の数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3 人										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
1 人	人	人	人	人	人						
33%											

事業④：	高島音頭（針畑音頭）大会の開催事業	実施団体：	高島の盆踊り歌保存会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	市内に伝わる複数の盆踊り歌を継承する団体が集まり、盆踊り大会を開催する。特に、継承者が少なくなり、単独での開催が困難となっている「針畑音頭」については、事前に踊り方の講習会等を実施し、多くの人が踊りに参加できる機会を作る。					
評価指標区分：	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	高島の盆踊り歌保存会の構成団体の会員数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 50 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
50 人	人	人	人	人	人	
0%						
事業⑤：	昔の漁業体験会の開催事業	実施団体：	マキノ資料保存実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	昔の漁具の機能を勉強し、地域の古老から漁具の使い方や作り方を学び、その道具を使った体験会を開催する。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	文化遺産を使った体験イベントに参加し、後年度の活動が見込まれる人数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 10 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
20 人	人	人	人	人	人	
50%						
事業⑥：	六斎念仏踊りの普及啓発のためのワークショップ開催事業	実施団体：	朽木の知恵と技発見プロジェクト			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	継承を応援する人や後継者となる人を増やすためのワークショップを開催する。ワークショップは体験を交える内容とし、関心のある人が参加しやすく興味を持ちやすい内容とする。発表会の開催と組み合わせることで、多くの人に地域文化を知ってもらうことを目指す。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	ワークショップに参加し、支援の意志を示した人の数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

事業⑦：	朽木の知恵と技・発見復活事業	実施団体：	朽木の知恵と技発見プロジェクト			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	古くから朽木で行われてきた植物繊維を使った織物の技術を復活・継承するための普及事業を実施する。僅かながら技術継承者や道具が残っていることから、それらを活かした講習会等を開催し、今後の保存・継承を目指す。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	植物繊維を使った糸作り、織物等の技術継承者の数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 3 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
1 人	人	人	人	人	人	
33%						
事業⑧：	ヴォーリズ通りの普及啓発事業	実施団体：	ヴォーリズ今津郵便局の会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	今津町ヴォーリズ通りに並ぶ3棟のヴォーリズ建築を広く普及し、3棟が至近距離に並んでいることを利用して、旧今津郵便局内で、建物補修・保存ワークショップを開催する。今後は地域活性化に向けた取り組みに活用することを目指す。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	ヴォーリズ通りで開催されるイベント（本事業を除く）に協賛する団体、個人の数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 30 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 60 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業⑨：	六斎念仏踊りの普及啓発のための発表会開催事業	実施団体：	朽木の知恵と技発見プロジェクト			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	六斎念仏踊りの指導を受けた後継者により、多くの人を対象にした発表会を開催する。8月14日の日中に現地で発表会を行うことで、地元の継承者とともに発表をする機会とするとともに、11月に人が集まりやすい会場での発表を行う。					
評価指標区分：	・地域の文化遺産イベント等（本事業の取組を除く）におけるソーシャルキャピタル数（協賛企業・団体、賛同者等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	発表会に参加し、アンケート等で支援の意志を示した人の数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 8 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 12 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
9 人	人	人	人	人	人	
25%						

事業⑩：	六斎念仏踊り継承事業					実施団体：	朽木の知恵と技発見プロジェクト				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度				
事業概要：	踊り手の高齢化等のため、継続した実施が難しくなっている朽木古屋の六斎念仏踊りの継承を目指す。地元の継承者から指導を受ける機会を設け、新たな後継者を育成する。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	六斎念仏踊りの継承者の増加数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 2 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 4 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
2 人	人	人	人	人	人						
0%											
事業⑪：	高島音頭継承事業					実施団体：	高島の盆踊り歌保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度				
事業概要：	お盆の時期に市内各地で行なわれている高島音頭を撮影し、踊り方を継承するための映像資料を作成する。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	高島音頭継承者の数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 40 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 80 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
50 人	人	人	人	人	人						
25%											